

令和3年9月

チーム関係者 各位

横須賀ソフトボール協会 会長 青木哲正

令和3年度市民体育大会の開催について

平素はソフトボールの充実にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、今年の市民大会の開催につきまして、横須賀市から次のような案内がありました、今年は下記の条件が満たされましたら、市民大会が挙行されます。

具体的には、現在、発令されております緊急事態宣言が解除され、さらに市内のコロナ新規感染者の発症が一週間の累計で100人以下になり、受け入れ医療機関の状況を鑑み、施設の使用解除を検討すると案内がありました。

つきましては、いつからということをはっきり申し上げられませんが、ソフトボール協会として市民大会が開催できるようになりましたら、登録チームの皆様には試合を楽しんでいただきたいと思いますので、どうかご協力をお願いいたします。

市の再開基準

- ・現在、発出している「緊急事態宣言」が解除されること。
- ・直近の市内のコロナ新規感染者の発症が一週間（月曜日～日曜日）の累計で100人以下になる状態になることを目安とし、受け入れ医療機関の状況を総合的に勘案して、再開しても問題ないと判断できること。
- ・「緊急事態宣言」解除の一週間前を目安に、コロナ対策本部を招集したうえで、上記を踏まえ、いつから第1レベルの施設の解放を実施するかを決定します。
- ・その決定がソフトボール協会に通知され、改めて、市民大会の開始をご案内いたします。

現在予想

緊急事態宣言が再々延長されて、9月26日まで延長された場合、コロナ本部会議が9月21日に開催されたとして、直前の一週間のコロナ感染者が100人以下になり、医療機関の状況を鑑み、大会の開催が可能と判断された場合、施設の使用解除は最短で9月27日以降になることが予想されます。

状況が一つでもクリアできないと、もっと後にずれ込むことが予想されます。

大会の開始期にも限界があると思いますので、各チームにおかれましては、よろしくご検討をお願いいたします。

以上